

令和3年度さいたまマッチングファンド助成金一般助成事業 評価表

資料 2 - 2 - 4

団体名(所管課名)

さいたまつくりての輪

事業名

手をつなごう！さいたま市民活動夢マルシェ

該当する所に○をつけてください

項目	評価の視点	評価			評価理由など
		充分 できた	概ね できた	充分では なかった	
事業 実施前	1 事業の目的と目標の設定	協働事業の目的・目標は、両者が共有・設定することができましたか。		○	団体会議を行い、趣旨の説明など周知徹底する活動を行った結果、目的を共有できた。
事業 実施中	2 市民活動団体と担当所管課との連携	協働事業には、互いに情報交換し、連携して取り組むことができましたか。		○	SNSで連絡を取り合うことで団体の情報を共有できた。
	3 事業の適切な取組	協働事業には、組織体制や事業経費などの面で適切に取り組むことができましたか。		○	主催団体の中で準備体制をとり多くの会員が取り組んだ結果当日スムーズに運営できた。
事業 の 振 り 返 り	4 事業の成果	事業を実施したことで、地域や社会の問題を解決する成果はありましたか。 <small>(成果:協定書に設定した目標の達成)</small>		○	市民の参加者は市民活動について知ることができた。
		市民が市民活動に触れる、参加の機会をつくるなど、地域の市民活動の活性化につながりましたか。		○	マルシェがきっかけで市民活動に参加した人がいました
	5 協働事業の効果	協働により事業を実施したことで、事業に良い効果はありましたか。 <small>(良い効果:互いの組織への良い影響、気づきやノウハウの獲得)</small>		○	参加団体がマッチングファンドでマルシェをすることになった
★事業を振り返り、気づいたこと・感じたことを自由にお書きください。 (例) ・協働して感じたこと。 ・マッチングファンドの良い点、改善点など。		・市内に多くの市民団体が各自活動しているが、各団体が協力してやれるようなイベントがたくさんあると市民に知らせ、市民が生きがいを持った生活ができるかと感じた。マッチングファンドを活用して、テントやテーブルなど什器が借りられたが、市民広場の備品としてあると各団体が活動しやすくなったと思った。			

令和3年度さいたまマッチングファンド助成金一般助成事業 評価表

団体名(所管課名) 市民協働推進課

事業名 手をつなごう！さいたま市民活動夢マルシェ

該当する所に○をつけてください

項目	評価の視点	評価			評価理由など	
		充分 できた	概ね できた	充分では なかった		
事業実施前	1 事業の目的と目標の設定	協働事業の目的・目標は、両者が共有・設定することができましたか。			○	団体と十分な話し合いをすることで、目的・目標を共有しながら設定することができました。
事業実施中	2 市民活動団体と担当所管課との連携	協働事業には、互いに情報交換し、連携して取り組むことができましたか。			○	イベントに向けて、随時情報交換を行うことで、信頼関係を築きながら、事業に取り組むことができました。
	3 事業の適切な取組	協働事業には、組織体制や事業経費などの面で適切に取り組むことができましたか。			○	市内部でも、十分な検討を行ったうえで、事業に取り組むことができました。また、事業経費については概ね適切でしたが、初めての実施で、想定していなかった経費が発生することもあり、予算設定の際に更なる検討が必要だったと考えます。
事業の振り返り	4 事業の成果	事業を実施したことで、地域や社会の問題を解決する成果はありましたか。 (成果:協定書に設定した目標の達成)			○	市民活動を楽しく知るきっかけづくりとなるイベントを年3回開催することで、市民の市民活動への関心や理解を深めることができました(イベントを通じて市民活動に興味をもった参加者の割合:第1回:48% 第2回:51% 第3回:62%)。
		市民が市民活動に触れる、参加の機会をつくるなど、地域の市民活動の活性化につながりましたか。			○	イベントを年3回開催したことで、多くの方へ市民活動に触れる機会を創出できました(延べ来場者数6,493人)。また、イベント参加者の交流が促進されることで、団体の新規参加者増加、講演会の講師を頼まれる等、団体の活動活性化につながりました。
	5 協働事業の効果	協働により事業を実施したことで、事業に良い効果はありましたか。 (良い効果:互いの組織への良い影響、気づきやノウハウの獲得)			○	イベントでは、団体の強みやノウハウを活かすことができ、市が単独で行うよりも、楽しく魅力的なイベントを開催することができました。また、市と多様な団体の交流も促進されることで、ネットワークを広げることができました。
★事業を振り返り、気づいたこと・感じたことを自由にお書きください。 (例) ・協働して感じたこと。 ・マッチングファンドの良い点、改善点など。		<p>・コロナ禍での実施だったため、感染症対策の強化、緊急事態宣言による日程の変更等、団体と度重なる調整をし、当初予定していた年3回のイベントを開催することができました。イベントでは、複数回参加するリピーターの方も多くあり、多くの市民が市民活動にポジティブなイメージを持つイベントを開催できたと思います。</p> <p>・イベント当日は、市民活動団体の展示・発表のほかに、スタンプラリー、ダンスやバンド演奏、会場の装飾レイアウト等、明るく楽しい雰囲気を作ることができました。スタンプラリーは、市民活動団体のブースをまわることで、景品をもらえる仕組みとなっており、市民活動という言葉に馴染みのない多くの子どもの参加につながりました。</p> <p>・協働で実施することで、市が単独実施するより楽しく魅力的なイベントを開催することができました。令和4年度は助成金2年目の事業となるため、次年度(令和5年度)以降の自立した事業継続を目指した実施を検討していきます。</p>				

様式第7号 (第11条関係)

令和3年度さいたま市市民活動及び協働の推進助成金実績報告書

令和3年12月16日

(あて先)

さいたま市長

所在地

団体名

さいたまづくりての輪—つくってつながる

代表者氏名 塚田真知子

注 署名によらない場合は押印してください

令和3年4月30日付け市市協第3-11号で交付決定の通知を受けた令和3年度さいたま市市民活動及び協働の推進助成事業（一般助成事業・団体希望助成事業）が完了したので、さいたま市市民活動及び協働の推進助成金交付要綱第11条の規定により、関係書類を添え、下記のとおり報告します。

記

- | | | | |
|-----------|---|---------|---|
| 1 交付決定額 | 金 | 860,365 | 円 |
| 2 精算額 | 金 | 703,524 | 円 |
| 3 事業実施報告書 | | | |
| 4 事業収支計算書 | | | |
| 5 添付書類 | | | |

(1) 支出を証する書類




(2) 事業の成果物、写真、その他事業に関する資料



令和3年度マッチングファンド事業実施報告書

団体名 さいたまつくりての輪一つくってつながる

事業名称	手をつなごう！さいたま市民活動夢マルシェ	
実施期間	令和3年5月～令和3年12月	
総事業費	855,176円（内訳は別添事業収支計算書参照）	
内助成金交付申請額	703,524円	
事業の目的	*計画書の「1現状における課題と事業の目的」（この事業は何を目的に設定しましたか？）の記載事項を転記してください 市民活動を知り、関心を持つ市民が増えること。	
事業の実績	事業の具体的な内容	
	いつ	令和3年7月18日、10月10日、11月21日
	どこで	浦和駅東口駅前市民広場
	だれに	市民
	なにを	市民活動に触れる催事。市民がフェスタに参加し、楽しんで、各団体の活動を知ってもらった。
	どうした	イベントの開催。活動に興味ある市民にワークショップや活動内容のチラシ、団体の製品の販売などで活動内容を伝えた。
		（詳細な内容）別紙のとおり
	成果	*事業の結果を表す数値を記載ください（例：参加人数等）。 1回：1747人、2回目：2360人、3回目：2386人
	効果	*事業を実施することで、地域や市民にどのような良い結果をもたらしたか記載ください。 当日のアンケート結果では、市民活動について楽しいイメージがついた、市民活動に興味を持ったなどの回答が多く、回数を重ねることにそう思う市民の割合は増えていった。全ての参加団体からの意見は自分たちの活動を周知する効果的な機会となった、また他団体や市民と交流することができた。 【スタンブラリー景品交換者へのアンケート結果】 （楽しいイメージがついた） 第1回：73% 第2回：77% 第3回：81% （興味をもった） 第1回：48% 第2回：51% 第3回：62%
	事業の評価	*事業実施にあたって、課題となった点、工夫した点、良かった点、苦労した点等、評価を記載ください。 ・苦労した点は、市内の市民団体の呼びかけ方法や、テントや椅子などイベントに使用する什器の確保に苦労した。 ・良かった点は、沢山の市民が楽しんで参加してくれた。参加団体の交流もできた。3回実施したことで市民に周知が広がった。 ・工夫した点、回を重ねるごとに市民の流れを考え、ワークショップ、販売、展示のテントの配置を考え、スムーズに人の流れができるようにした。 ・会員が多数ボランティアとして活動した。事前準備や当日も参加者全員で準備と後片付けを進めスムーズに行われた。 ・評価、コロナ禍の中で、感染対策を実施したり、日程を変更したりして、開催したことで市民や参加団体に喜んでもらった。次回も楽しみにしているという声ももらった。こうした声をきいて、コロナ禍での対面でのイベントの重要性を改めて感じた。
今後の展開	*この事業は、次年度以降どんな事業展開を考えていますか？ ※翌年度以降の継続性、協働や自立事業への見込みなどについて記入してください。 次年度以降も継続して市民広場でイベントを開催できるような体制を整え、市民活動をさらに周知するため、参加団体を増やし、行政と協働してイベントを開催していきたい。今後の資金調達は参加者からの参加費や、賛同企業からの寄付などで資金を集めていきたい。本イベントにおいて活動を周知するとともに紙媒体だけでなく、SNSを活用した活動をさらに促進し、活動を発信していく。活動に興味ある市民にワークショップや活動内容のチラシ、団体の製品の販売などで活動内容を伝える。	

事業の内容			
実施時期	実施内容		
5月8日	つくりての輪のメンバーによる打ち合わせ		
5月13日	・全体打ち合わせ会 顔合わせ・この事業の目的を共有 ・つくりての輪メンバーによる打ち合わせ		
6月3日	・第1回イベント前全体打ち合わせ① ・つくりての輪のメンバーによる打ち合わせ		
6月19日	広場の装飾レイアウト確認のための現地調査		
7月6日	スタンプラリーくじ作成		
7月8日	・第1回イベント前全体打ち合わせ② ・つくりての輪のメンバーによる打ち合わせ		
7月13日	スタンプラリーくじ作成		
7月18日	第1回夢マルシェ開催 参加人数1747人、スタンプラリー参加者153人、 参加団体：さいたまつくりての輪、埼玉デザイン協議会、Jリーグの理念を実現する市民の会、埼玉骨髄バンク推進連絡会、クルド文化教室、さいたま有機都市計画、みな風こども食堂、bienvenue! 開催内容：製品販売、ワークショップ、舞台（オカリナ、タヒチアンダンス、沖縄三線） 市民活動になじみのない方も多く参加した。参加者アンケートでは「市民活動について楽しいイメージがついた、市民活動について興味を持った」との回答があった。		
7月29日	第1回イベント全体反省会		
7月30日～	参加団体募集 (5団体の申込あり)		
8月11日	第1回イベント統括メンバーによる反省会		

8月26日

・第2回イベント前全体打ち合わせ①

第1回の反省をもとに、開催主旨の確認をした。第2回マルシェ開催にあたって、準備、かたづけの方法など改善点を確認した。コロナ関連で9月開催を10月10日に変更決定

・つくりての輪のメンバーによる打ち合わせ

9月29日

・第2回イベント前全体打ち合わせ②

10月開催内容の決定

・つくりての輪のメンバーによる打ち合わせ

10月10日

第2回夢マルシェ開催

・参加者：2360名、スタンプラリー参加者177人

参加団体：さいたまつくりての輪、埼玉デザイン協議会、Jリーグの理念を実現する市民の会、埼玉骨髄バンク推進連絡会、クルド文化教室、さいたま有機都市計画、bienvenue!、陶芸文化振興財団岩槻教室、ムジカンバス、ココロ研究所、一閑張りを広める会

・参加団体が増え、活動を周知する効果的な機会となった

・気候も良く家族での参加が多く、ワークショップがにぎわった。

舞台は子どもの発表があり、舞台を見て楽しむ人も多かった。



10月21日

・第2回イベント全体反省会

・つくりての輪のメンバーによる打ち合わせ

11月1日

・つくりての輪のメンバーによる打ち合わせ

・広報チラシ配布作業

11月11日

・第2回イベント前全体打ち合わせ

特に新しく参加した団体を開催主旨の確認をした。第3回マルシェ開催にあたって、準備、かたづけの方法など改善点を確認した。コロナ対策についても再確認をした。ブース配置を見やすいように工夫した。

・つくりての輪のメンバーによる打ち合わせ

11月21日 第3回夢マルシェ開催

参加人数2386人、スタンプラリー参加者149人、

参加団体：さいたまつくりての輪、埼玉デザイン協議会、Jリーグの理念を実現する市民の会、埼玉骨髄バンク推進連絡会、クルド文化教室、みな風子ども食堂、さいたま有機都市計画、絵手紙の会、陶芸文化振興財団岩槻教室、ムジカンバス、ココロ研究所、さくらグループ

開催内容：製品販売、ワークショップ、舞台（フラダンス、ジャズダンス、親子で楽しむ音楽）

・回を重ねたことで、リピーターとして多く来場いただき、さらに新しい団体の活動を周知する効果的な機会となった。

・ジャズの演奏も素晴らしく、会場内に響き渡り楽しい演出となった。



12月2日 全体反省会

団体の紹介だけでなく、実際に活動しているところを見てもらって、「市民活動に対して楽しいイメージがついた」との声があった。

販売目的のマルシェのようにとらわれがちだったが、みんながそれぞれ活動を楽しみ、市民のみんなにも楽しい活動をつたえられた。一人での活動ではなく団体での活動を行うことの良さを確認することができた。

また開催してほしい、また参加したいとの声がたくさんあり、主催するのはとても大変だったが、開催したいと思った。





手をつなごう!



さいたま市民活動 夢マルシェ!

市民活動を見て
知って体験して
みよう!!

第1回 7月18日(日)

第2回 9月20日(祝)

第3回 11月21日(日)

10:00~17:00

開催場所：浦和駅東口駅前市民広場

※雨天延期 (7/22,9/23,11/23)

手づくり
小物販売

おいしい
お菓子
有機野菜

ワーク
ショップ

スタンプラリー

楽しい
ショーも
あるよ!

みんなで

#さいたま市民活動夢マルシェ

をシェアしよう♪

主催

さいたまつくりての輪

共催

さいたま市

協力

埼玉デザイン協議会(サデコショップ) / 埼玉骨髄バンク推進連絡会

クルド文化教室 / Jリーグの理念を実現する市民の会

さいたま有機都市計画 / bienvenue! / みな風子ども食堂

令和3年度さいたまマッチングファンド助成金一般助成事業

イベントの詳細や問合せ先

さいたまつくりての輪 HP



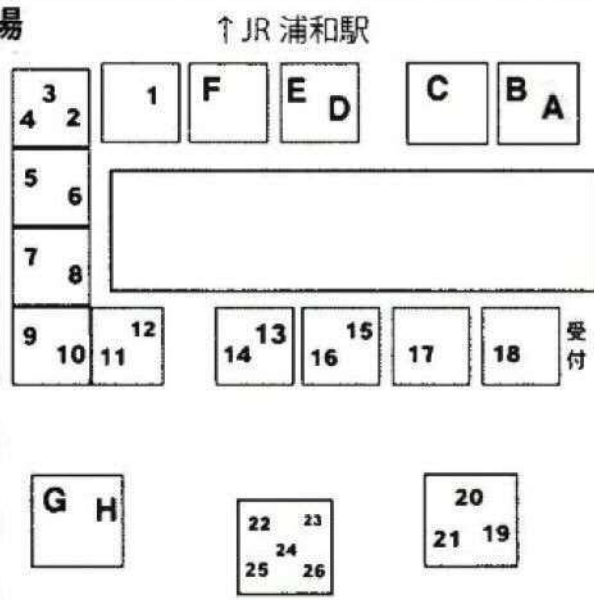
tsukutenowa@gmail.com

さいたま市



7/18 (日) 出店配置図 浦和駅東口駅前市民広場

- A さいたまつくりての輪
- B 埼玉デザイン協議会
- C リーグの理念を実現する市民の会
- D 埼玉骨髓バンク推進連絡会
- E クルド文化教室
- F みな風こども食堂 & パントリー
- G さいたま有機都市計画
- H bienvenue!
- 1 めくもり刻印 Leather Chain
- 2 kokia
- 3 Q's club
- 4 イトカタヤ
- 5 leola_one_yukko
- 6 *happiness*
- 7 バルーンパフェ
- 8 MaunaMakani
- 9 Sunny-Blossom
- 10 eibe emi
- 11 Calligraphy studio Y
- 12 Le Coeur Ensemble
- 13 フェイスアート HANAKO
- 14 jolie ruban
- 15 Oscarica
- 16 コグマ工房
- 17 kalra
- 18 環 TAMAKI
- 19 MLcraft
- 20 Itoneko
- 21 エトワールソレイユ
- 22 Payooun
- 23 アトリエ響子
- 24 えにしのいと
- 25 ミモザ
- 26 *mi*yu*fab



※市民活動や協働に関する相談も受け付けています。
詳しくは【受付】までお気軽にどうぞ。

どんな団体が参加しているの？

さいたまつくりての輪

つくりて、クリエイター、個人が集まったグループです。つながりを通してマルシェやワークショップを企画・運営しています。QOL（クオリティオブライフ）向上の大きな要因となる趣味や学び、繋がりを通して生きがい創りを応援するための「コト体験」を子どもから高齢者まで多世代の地域の方々に提供しています。またものづくりを通じて物を使い捨てるにしない、サステナブルな生活の応援もしています。

埼玉デザイン協議会 (サデコショップ)

Saitama Design Council = SADECO : サデコとは地域に根ざし、住みよい、生き生きとした生活環境の創出に努力することを会の目標に地域に関心をもち様々な立場の人々が集まり、文化・産業・福祉を3本柱に積極的に活動しています。

bienvenue!(ピアンヴェニユ)

bienvenue!(ピアンヴェニユ)=ようこそ！
身体に負担の少ない植物性のお菓子をを通じて、食のバリアフリーを目指しています。

さいたま有機都市計画

さいたま有機都市計画とは、さいたま市近郊の有機農家のグループです。「有機農業」というツールを使い、みんなで楽しいことを企て、さいたま市を有機農業で盛り上げていきます。

クルド文化教室

埼玉県南部に集住するクルド人は約2000人。日本に暮らすクルド人のほとんどがこの地に暮らしています。彼らはどこから来て、何語を話すのでしょうか？なぜ日本に暮らしているのでしょうか？クルド人の女性が得意とする手仕事を介してクルドを紹介し、地域との共生のお手伝いが出来たらと活動しています。

みな風こども食堂 & パントリー

子育て中の家族と、地域のシニアを食で応援する活動です。従来は、室内での会食ですが、今は、お弁当配布です。同時に、フードパントリーも開催し、困窮している家族に食材などを届けています。地域の居場所として継続していけるように皆さんの支援をお待ちしています。

リーグの理念を実現する市民の会

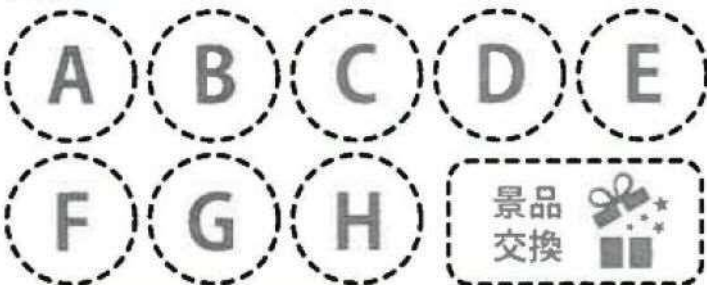
リーグが理念として掲げている真の地域密着の実現と、スポーツを通じた豊かな街づくりを、市民の力で実現することを目指しています。これまでにさいたま市に所縁のある著名人を招いての講演会や、さいたまダービー盛り上げ企画などを行い、2020年には絵本「サッカーのまちさいたま」を制作し、市内の子どもたちに地域のサッカーの歴史について知ってもらうための活動を続けています。

埼玉骨髓バンク推進連絡会

白血病などの血液疾患患者の救命のため、骨髓バンクの普及とドナー(提供者)登録拡大に取り組むボランティア団体です。

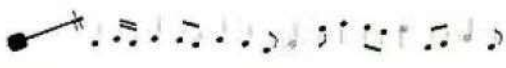
スタンプラリー

アルファベットのブースをまわって、クイズに答えてスタンプを集めよう！素敵な景品がもらえるよ！！
配置図を参考にしなね♪



7/18の催し物 (ウッドデッキコーナー)

- 11:00 オカリナ (南風オカリナ教室)
- 13:00 タヒチアンダンス (Mataora)
- 15:00 沖縄三線 (南風三線教室)





手をつなごう!



さいたま市民活動 夢マルシェ!

市民活動を見て
知って体験して
みよう!!

第1回 7月18日(日)

第2回 10月10日(日)

第3回 11月21日(日)

10:00~16:00

開催場所：浦和駅東口駅前市民広場

※雨天延期(10/16、11/23)

手づくり
小物販売

おいしい
お菓子
有機野菜

ワーク
ショップ

スタンプラリー

楽しい
ショーも
あるよ!

みんなで

さいたま市民活動夢マルシェ

をシェアしよう♪

主催

さいたまつくりての輪

共催

さいたま市

協力

埼玉デザイン協議会(サデコショップ) / 埼玉骨髓バンク推進連絡会

クルド文化教室 / Jリーグの理念を実現する市民の会

さいたま有機都市計画 / bienvenue! / 陶芸文化振興財団岩槻教室

mUjiCanvas / コロコロ研究所 / 一閑張りを広める会

令和3年度さいたまマッチングファンド助成金一般助成事業

イベントの詳細や問合せ先

さいたまつくりての輪 HP



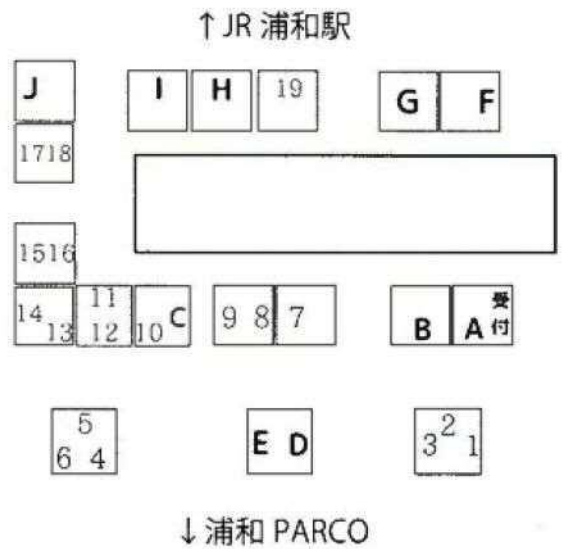
tsukuritenowa@gmail.com

さいたま市



10/10(日) 出店配置図 浦和駅東口駅前市民広場

- A さいたまつくりての輪
- B 埼玉デザイン協議会
- C bienvenue!
- D さいたま有機都市計画
- E 陶芸文化振興財団岩槻教室
- F リーグの理念を実現する市民の会
- G クルド文化教室
- H 埼玉骨髄バンク推進連絡会
- I 一閑張りを広める会
- J mUjiKanvas(ムジカンバス)&コロコロ研究所
- 1 leola_one_yukko
- 2 kalra
- 3 Calligraphy studio Y
- 4 Oscarica
- 5 Le Coeur Ensemble
- 6 Etoile Soleil
- 7 えにしのいと
- 8 ミモザ
- 9 Payooun
- 10 MLcraft
- 11 jolie ruban
- 12 環TAMAKI
- 13 Itoneko
- 14 Four-Leafクローバー
- 15 イトタカヤ
- 16 Balloon Pafe
- 17 eibe emi
- 18 Q's club
- 19 ぬくもり刻印 Leather Chain



どんな団体が参加しているの？

さいたまつくりての輪

さいたまつくりての輪はつくりて、クリエイター、個人起業家が集まったグループ。現実化しつつある人生100年時代においてQOL(クオリティオブライフ)向上の大きな要因となる趣味や学び、つながりを通して、生きがいづくりを応援するための「コト体験」を提供し、サステナブルな生活も応援。

公益社団法人埼玉デザイン協議会(サデコショップ)

Saitama Design Council = SADECO: サデコは地域に根ざし、住みよい、生き活きた生活環境の創出に努力することを会の目標に地域に関心をもつ様々な立場の人々が集まり、文化・産業・福祉を3本柱に積極的に活動している。地域に興味がある方はどなたでも参加頂けます。

クルド文化教室

埼玉県南部に集住するクルド人は約2000人。日本に暮らすクルド人のほとんどがこの地に暮らしています。彼らはどこから来て、何語を話すのでしょうか？なぜ日本に暮らしているのでしょうか？クルド人の女性が得意とする手仕事を介してクルドを紹介し、地域との共生のお手伝いが出来たらと活動しています。

一般社団法人「リーグの理念を実現する市民の会」

「リーグ」が理念として掲げている真の地域密着の実現と、スポーツを通じた豊かな街づくりを、市民の力で実現することを目指しています。これまでにさいたま市に所属のある著名人を招いての講演会や、さいたまダービー盛り上げ企画などを行い、2020年には絵本「サッカーのまちさいたま」を制作し、市内の子どもたちに地域のサッカーの歴史について知ってもらうための活動を続けています。

公益財団法人陶芸文化振興財団岩槻教室

陶芸振興のため制作者には発表の場、市民には鑑賞の場を提供し、誰もが参加できる生涯学習、ふれあい講座、学校教育講座を行い、また研修所にて人材育成をし、次世代に繋がる陶芸の発展を目指した活動を行っている。

bienvenue!(ビアンヴェニュー)

bienvenue!(ビアンヴェニュー)=ようこそ！
身体に負担の少ない植物性のお菓子を通じて、食のバリアフリーを目指しています。

埼玉骨髄バンク推進連絡会

白血病などの血液疾患患者の救命のため、骨髄バンクの普及とドナー(提供者)登録拡大に取り組みボランティア団体です。

さいたま有機都市計画

さいたま有機都市計画とは、さいたま市近郊の有機農家のグループです。「有機農業」というツールを使い、みんなで楽しいことを企て、さいたま市を有機農業で盛り上げていきます。

mUjiKanvas(ムジカンバス)

2016年より、親子や子供を対象としたコンサートの企画・演奏を行う音楽家グループ。企画は参加型の音楽ワークショップを中心とし、楽器作り、工作を取り入れたイベント等を実施。従来の鑑賞のみの演奏会では得られない、共に音楽をする喜びを軸に、生でしか得られない感動や、気づき、音楽を共有する楽しさ、集団の中での自己表現や相手を受け入れる寛容性、また、ささいな「できた」を実感できる企画作り、環境づくりを心掛け活動している。

特定非営利活動法人コロコロ研究所

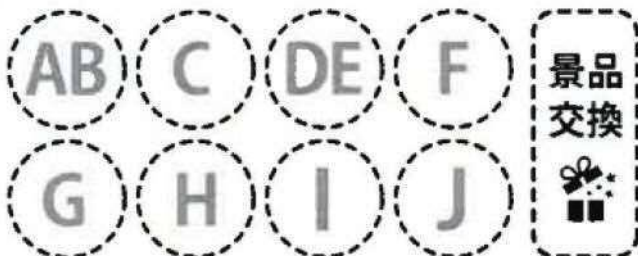
日常的なものを利用した創意工夫により、ものが動く原理だけで連続的にからくりを動かす仕掛けの企画から製作までを行い、親子や子どもたち向けの製作体験教室、各地域でのイベント参加を通して、ものづくりへの興味や理解を深めつつ、その楽しい動きを見て、「なぜ？」や「どうして？」といった疑問を持たせ、遊びながら探求心を向上させ、「自分で考える」ことが出来るように学びを感じてもらえることを目的として活動している。

一閑張りを広める会

江戸時代から続く、伝統工芸の一閑張りは竹製品・木製品・紙箱に和紙を貼り、柿渋を塗って作るものです。
浦和コミュニティーセンターや桜環境センターで活動しています。

スタンプラリー

配置図を参考にアルファベットのブースをまわって、クイズに答えてスタンプを集めよう！素敵な景品がもらえるよ！！



ステージコーナーでは
楽しいショーもあります♪

- 11:00～ フラダンス(マナフラ)
- 13:00～ タヒチアンダンス(マタオラ)
- 15:00～ 親子で楽しむ音楽(ムジカンバス)



手をつなごう！



さいたま市民活動 夢マルシェ！

市民活動を見て
知って体験して
みよう！！

第3回 11月21日(日)

10:00~16:00

開催場所：浦和駅東口駅前市民広場

※雨天延期 (11/23)

手づくり
小物販売

おいしい
お菓子
有機野菜

ワーク
ショップ

みんなで

#さいたま市民活動夢マルシェ

をシェアしよう♪

スタンプラリー

楽しい
ショーも
あるよ！

イベントの詳細や問合せ先

さいたまつくりての輪 HP



tsukuntenowa@gmail.com

さいたま市



主催
さいたまつくりての輪
共催
さいたま市
協力
埼玉デザイン協議会(サデコショップ) / 埼玉骨髄バンク推進連絡会
クルド文化教室 / Jリーグの理念を実現する市民の会
さいたま有機都市計画 / 陶芸文化振興財団岩槻教室
mUjiCanvas / コロコロ研究所 / 絵手紙風の会
さくらグループ / みな風こども食堂 & パントリー

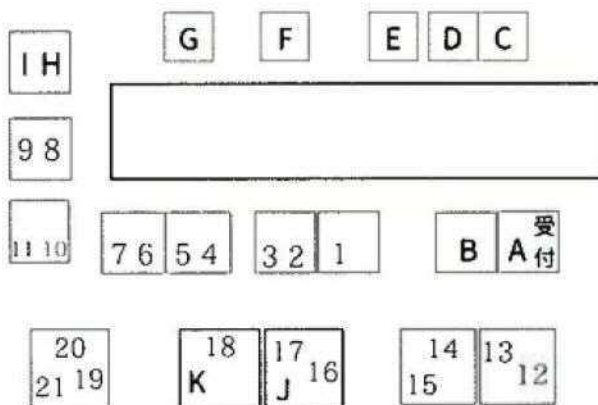
令和3年度さいたまマッチングファンド助成金一般助成事業



11/21(日) 出店配置図 浦和駅東口駅前市民広場

↑ JR 浦和駅

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| A さいたまつくりての輪 | 6 Itoneko |
| B 埼玉デザイン協議会 | 7 MLCraft |
| C 埼玉骨髄バンク推進連絡会 | 8 wire art manomano |
| D みな風こども食堂&パントリー | 9 Healing place Sao |
| E クルド文化教室 | 10 エトワールソレイユ |
| F 絵手紙風の会 | 11 Q's club |
| G さいたま有機都市計画 | 12 めくもり刻印 Leather Chain |
| H リーグの理念を実現する市民の会 | 13 ハルーンパフェ |
| I mUjiKanvas(ムジカンバス)&ココロ研究所 | 14 *happiness* |
| J さくらグループ | 15 Le Coeur Ensemble |
| K 陶芸文化振興財団岩槻教室 | 16 kalra |
| 1 ミモザ | 17 Oscarica |
| 2 Payooun | 18 leola_one_yukko |
| 3 えにしのいと | 19 Sunny-Blossom |
| 4 環TAMAKI | 20 MaunaMakani |
| 5 Calligraphy studio Y | 21 eibe emi |



↓ 浦和 PARCO

※市民活動や協働に関する相談も受け付けています。
詳しくは【受付】までお気軽にどうぞ。

どんな団体が参加しているの？

さいたまつくりての輪

さいたまつくりての輪はつくりて、クリエイター、個人起業家が集まったグループ。現実化しつつある人生100年時代においてQOL(クオリティオブライフ)向上の大きな要因となる趣味や学び、つながりを通して、生きがいづくりを応援するための「コト体験」を提供し、サステナブルな生活も応援。

公益社団法人埼玉デザイン協議会(サデコショップ)

Saitama Design Council = SADECO: サデコは地域に根ざし、住みよい、生き生きとした生活環境の創出に努力することを会の目標に地域に関心をもつ様々な立場の人々が集まり、文化・産業・福祉を3本柱に積極的に活動している。地域に興味がある方はどなたでも参加頂けます。

クルド文化教室

埼玉県南部に集住するクルド人は約2000人。日本に暮らすクルド人のほとんどがこの地に暮らしています。彼らはどこから来て、何語を話すのでしょうか？なぜ日本に暮らしているのでしょうか？クルド人の女性が得意とする手仕事を介してクルドを紹介し、地域との共生のお手伝いが出来たらと活動しています。

一般社団法人リーグの理念を実現する市民の会

「リーグが理念として掲げている真の地域密着の実現と、スポーツを通じた豊かな街づくりを、市民の力で実現することを目指しています。これまでにさいたま市に所縁のある著名人を招いての講演会や、さいたまダービー盛り上げ企画などを行い、2020年には絵本「サッカーのまちさいたま」を制作し、市内の子どものために地域のサッカーの歴史について知ってもらうための活動を続けています。

埼玉骨髄バンク推進連絡会

白血病などの血液疾患患者の救命のため、骨髄バンクの普及とトナー(提供者)登録拡大に取り組むボランティア団体です。

公益財団法人陶芸文化振興財団岩槻教室

陶芸振興のための制作者には発表の場、市民には鑑賞の場を提供し、誰もが参加できる生涯学習、ふれあい講座、学校講座を行い、また研修所にて人材育成をし、次世代に繋がる陶芸の発展を目指した活動を行っています。

みな風こども食堂&パントリー

子育て中の家族と、地域のシニアを食で応援する活動です。従来は室内での会食ですが、今はお弁当配布です。同時に、フードパントリーも開催し困窮している家族に食材などを届けています。地域の居場所として継続していけるように皆さんの支援をお待ちしています。

さいたま有機都市計画

さいたま有機都市計画とは、さいたま市近郊の有機農家のグループです。「有機農業」というツールを使い、みんなで楽しいことを全て、さいたま市を有機農業で盛り上げていきます。

mUjiKanvas(ムジカンバス)

2016年より、親子や子供を対象としたコンサートの企画・演奏を行う音楽家グループ。企画は参加型の音楽ワークショップを中心とし、楽器作り、工作を取り入れたイベント等を実施。従来の鑑賞のみの演奏会では得られない、共に音楽をする喜びを軸に、生でしか得られない感動や、気づき、音楽を共有する楽しさ、集団の中での自己表現や相手を受け入れる寛容性、また、ささいな「できた」を実感できる企画作り、環境づくりを心掛け活動している。

特定非営利活動法人ココロ研究所

日常のものを活用した創意工夫により、ものが動く原理だけで連続的にからくりを動かす仕掛けの企画から製作までを行い、親子子どもたち向けの製作体験教室、各地域でのイベント参加を通して、ものづくりへの興味や理解を深めつつ、その楽しい動きを見て、「なぜ?」や「どうして?」といった疑問を持たせ、遊びながら探求心を向上させ、「自分で考える」ことが出来るように学びを感じてもらえることを目的として活動している。

絵手紙風の会

「下手がいい」の絵手紙。毛筆だけでなく割り箸やサインペン、鉛筆などで線を書き彩色しお便りの言葉を一言書きます。コミュニティセンター、栄和公民館、三橋公民館で和やかに楽しんでいます。初心者大歓迎です。

さくらグループ

高齢の方たちが集まり、手作業で財布、袋、おもちゃ、人形などを作成し展示、販売なども行っています。団体メンバーのいきがいつくりや地域の子どもの啓蒙を行っています。

スタンプラリー

配置図を参考にアルファベットのブースをまわって、クイズに答えてスタンプを集めよう!素敵な景品がもらえるよ!!



ステージコーナーでは

楽しいショーもあります♪

- 11:00~ フラダンス(マナフラ)
- 13:00~ ジャズバンド(HBボーンズ)
- 15:00~ 親子で楽しむ音楽(ムジカンバス)



事業収支計算書（計画、交付申請、変更、実績）

<収入>

単位：円

区分		算出根拠	金額
収入合計（A）		(a) + (b)	855,176
自己資金額（a）		①～⑥の合計（d）と同額	151,652
団体の自己資金	① 自己資金	団体メンバー参加費	94,500
	② 自己資金	団体一般会計	18,152
	③		
費用の徴収	④ 参加団体	販売団体1,500円 第1回7団体、第2回9団体 第3回10団体	39,000
	⑤		
	⑥		
助成金交付申請額（b）（助成金収入・100万円以内）		(c)と同額	703,524

<支出>

区分		算出根拠	金額
支出合計（総事業費）（B）		(c) + (d)	855,176
助成対象経費のうち 助成金限度額を 上回らない経費	① 謝金・報酬	当日イベントの搬入搬出作業に係るボランティア謝金（4H 4,000円）	72,000
	② 賃借料	テント、机、いすの賃借料 3回分	393,000
	③ 印刷製本費	周知用チラシ・当日ののぼり用の旗・団体募集チラシ等	81,468
	④ 旅費	無償の労力に対する旅費	85,067
	⑤ 消耗品費	文具類・紙・マスク・フェイスガード・アルコール消毒等	25,039
	⑥ 保険料	イベント当日の保険 3回分	15,900
	⑦ 役務費（通信運搬費等）	周知チラシ送付等の郵送料	6,050
	⑧ 委託料	動画撮影：15,000円 写真撮影：10,000円	25,000
	⑨		
	⑩		
助成金充当経費計（c）		①～⑩の合計（b）と同額	703,524
助成対象経費のうち 助成金限度額を 上回る経費	⑪ 賃借料	テント、机の賃借料 助成金を上回る分（テント2,000円 ×33台、テーブル500円×4台）	68,000
	⑫ 使用料	当日イベント装飾等の搬入搬出に係る駐車代	1,600
助成対象外経費	事業に附随して 必要な経費 〔(c)の10%以内〕	⑬	
		⑭	
		⑮ 備品代	タープテント5つ
	⑯ 団体スタッフ人件費	当日搬入搬出等件人件費 26,000円 当日見回り役への旅費 12,456円	38,456
⑰			
⑱			
⑳			
自己資金充当経費計（d）		⑪～⑳の合計（a）と同額	151,652

※(A)=(B)、(a)=(d)、(b)=(c)となるように記入してください。